

群馬県の年齢別人口（群馬県年齢別人口統計調査結果） 【令和6年10月1日現在】

1 調査の概要

毎年10月1日現在の市町村別、男女別、年齢別人口の推計結果を公表するものです。令和2年(2020年)国勢調査結果を基礎とし、毎月の住民基本台帳の移動数を加減して算出しています。

2 調査結果のポイント

(1) 県の年齢構造

ア 年齢5歳階級別人口

- ・人口が最も多いのは50～54歳の14万7,591人で、総人口に占める割合は8.0%。
- ・75歳以上の人口割合は17.8%(男14.9%、女20.6%)で、過去最高(昨年は17.1%)。
- ・人口増減率が最も高いのは、75～79歳及び80～84歳の5.2%。最も低いのは、70～74歳の-6.4%。

イ 年齢3区分別人口

- ・年少人口(0～14歳)
人口(20万1,928人)、割合(10.9%)ともに減少し、過去最低を更新
- ・生産年齢人口(15～64歳)
人口(106万6,523人)に減少。ピーク時の平成6年の人口136万7,587人と比べ、30万1,064人の減。
割合(57.7%)は増加。ピーク時の平成3年の人口割合68.4%と比べ10.7ポイント減少。
- ・老年人口(65歳以上)
人口(57万9,228人)に減少。割合(31.3%)は増加。

ウ 平均年齢

49.5歳(男47.9歳、女51.1歳)で、過去最高を更新。(前年49.3歳)

(2) 市町村の年齢構造

ア 年齢5歳階級別人口

- ・75歳以上の割合
高い市町村：①南牧村(44.2%) ②神流町(40.0%) ③下仁田町(32.6%)
低い市町村：①吉岡町(12.8%) ②大泉町(12.9%) ③伊勢崎市(14.5%)

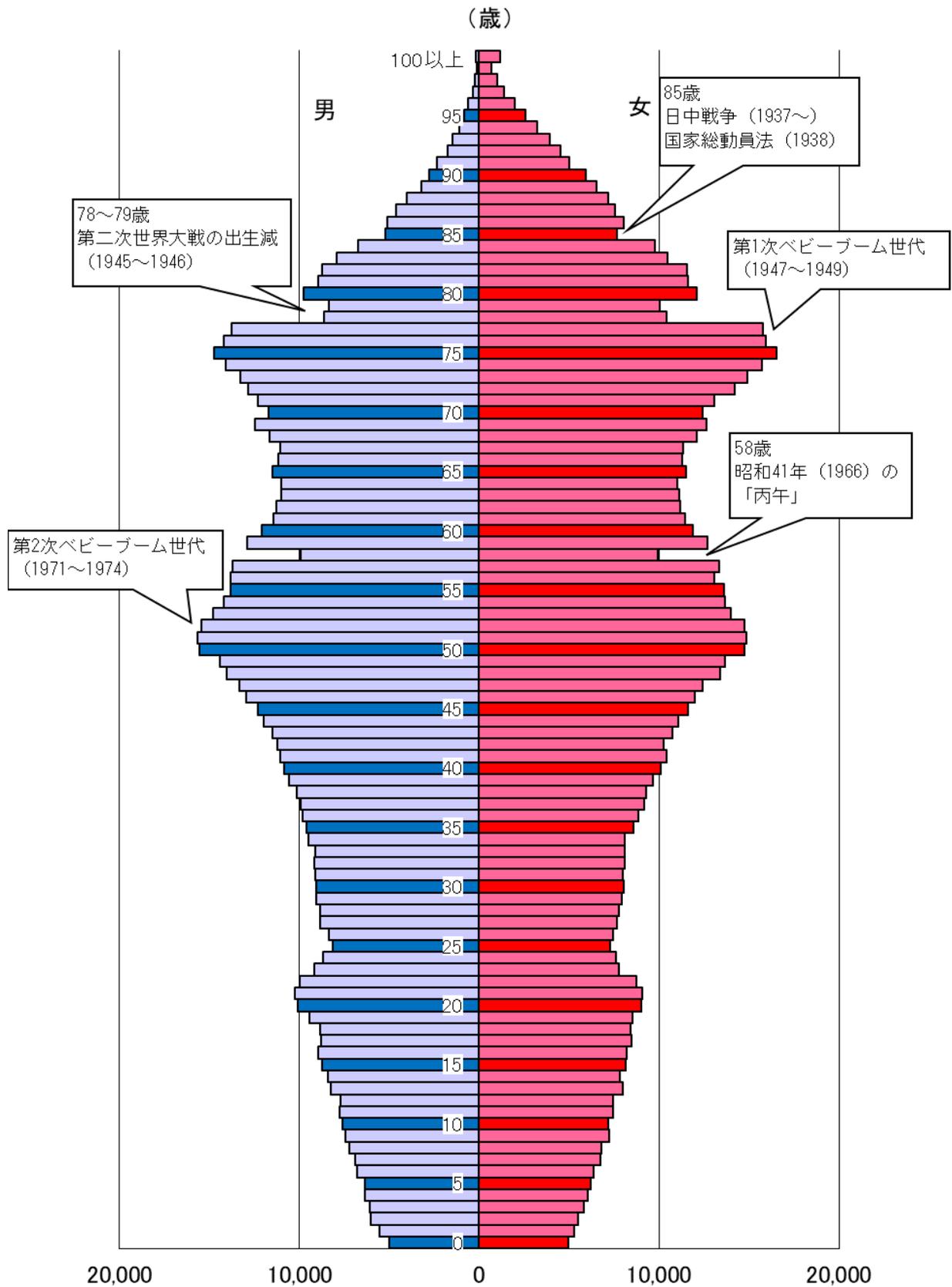
イ 年齢3区分別人口割合

- ・年少人口最高：吉岡町(15.4%)、最低：南牧村(2.2%)
- ・生産年齢人口最高：大泉町(64.6%)、最低：南牧村(28.7%)
- ・老年人口最高：南牧村(69.1%)、最低：大泉町(24.0%)

ウ 平均年齢

高い市町村：①南牧村(69.3歳) ②神流町(65.9歳) ③下仁田町(62.4歳)
低い市町村：①吉岡町(44.8歳) ②大泉町(45.8歳) ③伊勢崎市(46.7歳)

群馬県の人口ピラミッド【令和6年10月1日現在】



(資料) 国勢調査

(人)

(注) 年齢不詳(総数41,846人、男23,680人、女18,166人)は含まない。